

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第5週（2025年1月26日～2026年2月1日）

令和8年2月4日

★インフルエンザ注意報が発令中です。

B型の割合が多く、第5週の報告数のうち83%を占めました。

また、新型コロナウイルス感染症の報告も増加傾向です。

周りに感染を広げないよう、咳やくしゃみが出るときは、「マスクを着用する」「鼻や口をティッシュで覆う」「袖や上着の内側で口や鼻を覆う」などの咳エチケットを心がけましょう。定期的な換気も予防に効果的です。

★感染性胃腸炎の報告が続いています。

感染性胃腸炎は、ノロウイルスなど、アルコール消毒が効きにくい微生物が原因となることもあります。

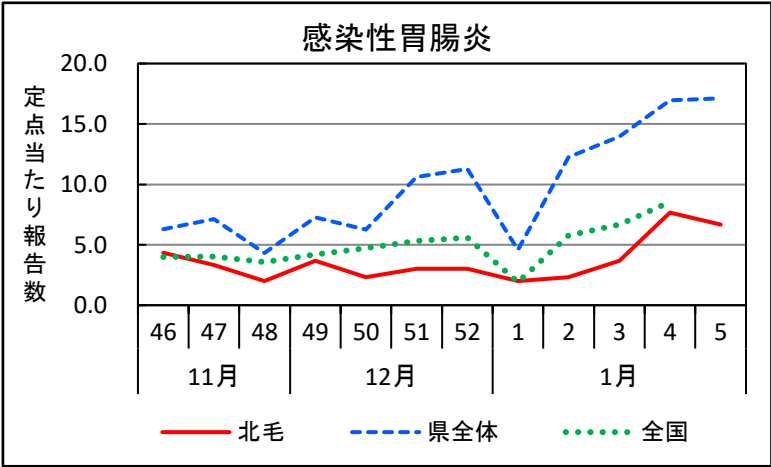
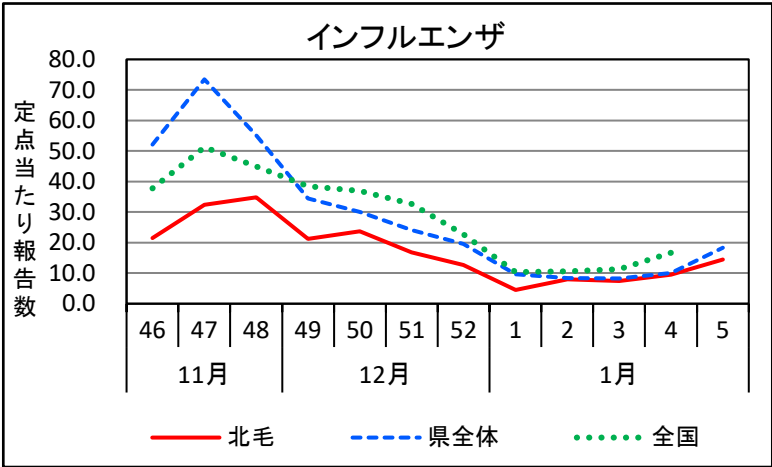
トイレの後やおむつ交換の後、石けんで丁寧に手を洗いましょう。

おう吐物などで汚染されたものの消毒には、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）が有効です。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

届出なし

2月4日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	50.83	105.56	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	14.50	18.36	流行性角結膜炎	-	0.30
新型コロナウイルス感染症	2.17	3.91	基幹定点把握疾患		
R Sウイルス感染症	0.33	1.20	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	0.33	0.24		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	2.12	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	6.67	17.12	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	0.67	0.32	マイコプラズマ肺炎	-	0.44
手足口病	-	-	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	-	-	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.11
突発性発しん	-	0.40	インフルエンザ（入院患者）	-	0.67
ヘルパンギーナ	-	-	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	3.00	3.89
流行性耳下腺炎	-	-			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

	警報レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。

【お問合せ先】
渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL：0279-22-4166